

## 平成29年度 第5回広尾町教育委員会会議録

- 1 日 時 平成29年11月29日（水）  
午後6時00分～
- 2 場 所 コミセン第2会議室
- 3 委員の出欠席 出席 中村委員、武藤委員、大森委員、石山委員  
欠席
- 4 教育長の出欠席 出席
- 5 出席した職員 管理課長、社会教育課長、図書館長、社会教育課長補佐、  
学校給食センター所長、学校教育係長、総務係長
- 6 町民憲章朗読
- 7 開 会
- 8 議 事

教育長（18:00）

＞ これより平成29年度第5回目の教育委員会会議を開催いたします。

### 1. 付議案件の審議

教育長

＞ さっそくですが、議事に入ります。日程第1、報告事項1「広尾町教育委員会委員の任命について」、報告事項2「会議及び諸行事報告」、報告事項3「平成29年度全国学力・学習状況調査の分析結果の公表について（北海道版）」の3件を事務局より一括して説明願います。

管理課長

＞ それでは、説明に入る前に1頁目の資料の表題が「広尾町教育委員会教育長の任命について」となっていますが、正しくは「広尾町教育委員会委員の任命について」となります。訂正をお願いします。この度、大森委員が任期満了となり、再任をされております。任期は平成33年11月30日までの4年間であります。1頁目は町長からの任命文書の写しであります。今後ともどうかよろしく願いいたします。

＞ 続きまして報告事項2「会議及び諸行事報告」です。

(資料に沿って説明。事務局職員関係については省略。)

＞ 続きまして5ページをご覧ください。報告事項3「平成29年度全国学力・学習状況調査の分析結果の公表について(北海道版)」であります。

この公表については、一昨年から実施しているものであり、道教委は近く公表の同意を得た市町村の公表を行うこととしており、本町も引き続き公表としております。

5頁目は、町内小学校2校の全体、6頁目は広尾中学校の状況であります。この公表内容については、教育局義務教育指導班と調整済みであります。

はじめに、5頁、小学校全体の公表内容であります。教科全体の状況は、各教科を領域別に全国を100とした場合の全道及び広尾町の状況をレーダーチャートで示したものであります。赤の太い線が本町の位置であります。今年は国語と算数が調査の対象となっております。ご覧のとおり、教科のうち、国語の領域で一部全国平均並みのものがあるものの、それ以外は全国・全道を下回っております。特に算数については、領域においてばらつきがあります。国語Aの「書くこと」は全国平均を上回っており、国語A、Bの「話すこと・聞くこと」も全国平均並みであります。算数Bについては、全体的に落ち込んでおり、特に算数Bの図形は著しく下回っております。今後、弱点を洗い出し対策を講じていかなければなりません。小学校全体では底上げが図られてきており、今後、さらに上位、中位を伸ばしていかなければならない結果でありました。右側の子どもたちに聞く児童質問紙調査なんですけれども、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる」や「学校で好きな授業がある」と回答した児童の割合が、それぞれ全国・全道を上回っております。また、一方、右側、教師に聞く学校質問紙調査でも、全ての学校で、「国語の指導として、補充的な学習の指導を行った」及び「言語活動について、国語科だけでなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて学校全体で取り組んでいる」との回答が100%でありました。分析であります。教科、児童質問紙、学校質問紙については、今、述べた通りであります。右側、全体的な分析としては、各学校で、国語の指導として補充的な学習指導を行った結果、国語Aの「書くこと」は全国平均を上回っており、国語A、Bの「話すこと・聞くこと」も全国平均並みとなっているという結果でありました。また、各学校で言語活動に取り組んだ結果、学校で好きな授業があると回答した児童が増えたと考えられるとしています。このほか、広尾町の学力向上策として、ここに掲げている主な6点を挙げております。

続いて、5頁目の中学校をご覧ください。教科全体の状況であります。一部に著しく全国・全道平均より下回っているものの、数学Aでは、図形、関数、資料の活用に関する事項で全国・全道平均を上回っております。しかし、国語A、Bの「話すこと・聞くこと」、国語Bの書くこと、また数学Bの図形、資料の活用が苦手の傾向にあります。右側、生徒に聞く生徒質問紙調査では、「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」また、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した生徒が、いずれも全

国・全道平均を上回っております。真ん中の、教師に聞く学校質問紙調査では、「数学の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした」、「国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った」が、いずれも100%でありました。その下、分析、教科、生徒質問紙、学校質問紙等々は、今、述べた通りであります。全体的なまとめとして、広尾中学校では、個に応じたきめ細かな学習指導を行った結果、数学Aの「図形」、「関数」、「資料の活用」では全国平均を上回ったと考えられております。また、中学校ではコミュニケーション能力が伸びている生徒が増えたと考えられております。一番下の学力向上策として、主な6点を挙げております。

以上、このようなスタイルで公表したいと考えております。

なお、道教委は、今月中に公表することとしており、その後本町も町のホームページで公表することとしております。

以上、簡単ではありますが、道教委として公表する本町の内容であります。

以上、報告事項3件についての説明とさせていただきます。

#### 教育長

＞ それでは今の3件に係る報告につきまして、ご質問を受けたいと思います。

#### 武藤委員

＞ 今日、道教委のホームページを見ると、もう全部出ているんですね。ちょっと見て思ったんですが、小学校の算数Bについては他の町村もこのような感じでかなり悪かったんですが、この間、テレビで東川町が全国平均を上回っているという評価が出て取り上げられていたんですが、そういうところに視察に行くような予定はありませんか。

#### 管理課長

＞ 毎年、「教育力向上」と称しまして、先進地、例えば旭川市の大有小学校だとか、そういった学校へ校長先生達と視察に行っております。今、東川町が全国平均を上回っているということで、どのような対策をしているかということを確認していきたいと思っております。先ほど私の説明でも述べたとおり、回答の結果の中で、無回答の子がいなくなってきたんですね。下位層の山は少し真ん中へずれてきているんです。ただ、こういう応用の部分が伸びてこないということで、中位・上位層を伸ばしていかなければならない、ということに着手しなければならない。明らかにAの部分はそれなりに点数が取れているんですけれども、Bの部分で落ち込みが激しいというのはそういったところなのかなと思っておりますので、委員さんからのご提案を校長会などに伝えていきたいと思っております。

#### 武藤委員

＞ 小学校が47人、中学校が58人という人数なんですが、これは個々のすべての能力というか、結果を把握して、指導に反映していくというふうに考えていますか。

#### 管理課長

＞ 学力テストが終わった時点で分析等は行っておりますので、その部分で教科の弱点、

まあ、個人までかどうかは疑問なのですが、学校としての傾向、どういうところに弱点があるのか、どういう単元に弱点があるのか、そういう分析は行っております。

教育長

＞ 視察の部分は学推協（学校教育推進協議会）なんですか。

管理課長

＞ 教育力向上（教育力向上推進協議会）になります。

教育長

＞ 今、お話あったように、全国平均を上回っているところには視察も殺到していると思うんですけども、せっかく行くのであればぜひ行ってほしい。

武藤委員

＞ 先生方も行くんですか。

管理課長

＞ 最近、先生の参加が少ないんですよ。

武藤委員

＞ 先生方にもぜひ参加して頂ければ、ダイレクトに感じられるのでは。

管理課長

＞ 分かりました。その部分も提案していきます。

教育長

＞ 学力については、CRTというテストもやっているものですから、それらも併せて個々の学習能力について捉えながら、指導をしていくことになっていますので。

＞ そのほか、ございますか。よろしいでしょうか。

それでは私の方からお話をさせていただきます。まずは報告事項1の大森委員さんの再任につきましては、11月21日の午後2時半より町長室におきまして、田中副町長と私が同席のもと村瀬町長より辞令交付が行われたところであります。大森委員におかれましては、平成17年より教育委員を務められております。4期となりますけれども本委員会唯一の女性委員でありますので、改めてこれからもどうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。

次の報告事項2の「会議及び諸行事報告」のうち、11月13日に来年度の初級町村職員採用試験面接が行われております。管内外より10名の一次試験を通過した受験者が集まりました。当初1名の採用予定でしたが、2名に採用内定を出してあります。

それと、報告事項3の「全国学力・学習状況調査」につきましては、この通りであります。例年同様、小学校がちょっと弱い、中学校はまあまあ頑張っているなあという結果が今年度も出てあります。ただ、全道的にもやはり全国平均を依然と下回っているというこ

とで、柴田教育長も相当頭を抱えているようですけれども、少し（全国平均に）近づいてはきているんですが、また色々な対策が講じられるのかなと思っております。以上であります。

それでは、報告事項 1～3 まで終了してよろしいですか。（各委員「はい」）

＞ それでは日程第 2、議案第 14 号「教育支援委員会委員の委嘱について」事務局から説明願います。

管理課長

＞ それでは、7 頁をご覧ください。議案第 14 号「広尾町教育支援委員会委員の委嘱について」であります。教育支援委員会は、いわゆる就学にあたって適切な指導、具体的には普通学級での指導が望ましいのか、特別支援学級での指導が望ましいのか、この委員会で協議をするものであり、これまでこの委員会の意見を聞いて、明年度の学級編成を行っているものであります。委員会開催は 1 月中旬を予定しております。この度、任期中に異動した委員 2 名の後任を補欠委嘱するものであります。ひろお保育園の所長、健康管理センターのセンター長の移動により、それぞれの方に委嘱したいと考えております。任期は、本年 12 月 2 日から平成 30 年 12 月 1 日までの期間であります。委嘱月日は 12 月 2 日です。今回補欠委嘱する者につきましては、成田まゆみひろお保育園所長と村上洋子健康管理センター長であります。委員一覧は 8 頁に掲載しております。

以上、教育支援委員会の委嘱についてご提案を申し上げます。

教育長

＞ 今、説明ありましたように、今回は補欠の委員を委嘱ということであります。この件につきまして、何かご質問等ございますか。

それでは、よろしいでしょうか。（各委員「はい」）

では、この件については承認とさせていただきます。

＞ それでは次に日程第 3、協議事項 1「平成 29 年度全国学力・学習状況調査の分析結果の公表について（広尾町版）」ということで、これにつきましての資料は報告事項 3 と同様でありますので、参照を願いたいと思います。それでは、事務局より説明願います。

管理課長

＞ それでは、9 頁をご覧ください。協議事項 1、平成 29 年度「全国学力・学習状況調査」の分析結果の公表についてであります。このことについては、先ほど、報告事項の中で道教委版の公表を報告したところでありますが、この件については、本町、広尾町版の公表を教育委員会にお諮りするものであります。公表内容については、道教委版と同様であり、広尾町のホームページに掲載することとしております。掲載は、12 月中を予定しており、公表期間は 1 カ月程度としたいと考えております。

以上、簡単ではありますが、平成 29 年度「全国学力・学習状況調査」の分析結果の公表についての説明とさせていただきます。

教育長

＞ この件につきまして、何かご質問等ございますか。

よろしいでしょうか。（各委員「はい」）

では、この件については承認とさせていただきます。

＞ それでは次に日程第４、協議事項２の「平成２９年度一般会計補正予算について」説明をお願いします。

#### 管理課長

＞ それでは１０頁、協議事項２「平成２９年度一般会計補正予算（第７号）」について説明いたします。第４回定例議会、１２月に提出する補正予算であります。

はじめに１３頁、歳出をご覧ください。２目の事務局費の需用費であります。これについては、教育委員会の例規集追録代の印刷製本費を補正するものであります。理由といたしましては、学校管理規則の制定や、幼稚園管理規則、事務局組織規則の改正により、頁が増加したものであります。４目、財産管理費、１１節需用費は、スクールバスの修繕であり、中型バスのクラッチが入りにくくディスクの交換ともう一台の中型バスのブレーキ時の異音により、ライニングの張り替えによる修繕を行うものであります。その下、１３節の委託料、２万円の減額は見積もり合わせによる執行残であります。

続いて、小学校費、１目、学校管理費の１３節委託料、１４節使用料及び賃借料、１５節工事請負費、また、次頁の３、中学校費、１、学校管理費の１３節委託料、１４節使用料及び賃借料、その下、１５節工事請負費、いずれも見積合わせ、入札等による執行残であります。

１４頁をお願いします。３、中学校費、１、学校管理費、の１１節光熱水費の電気料であります。使用量がここ数か月増えて、契約料金の内容が変更による増額であります。

続いて、５項、社会教育費、６項、保健体育費については社会教育課長より説明します。

#### 社会教育課長

＞ それでは１５頁をご覧ください。５項、社会教育費、１目、社会教育総務費、１８節備品購入費であります。町内企業から指定寄附がありまして、社会教育用のプロジェクター一等を購入したいとするものであり、２１万円を補正するものであります。次に１９節負担金補助及び交付金であります。広尾町中高生等海外派遣推進協議会交付金でありまして、１２５万３、０００円の補正であります。中学生の派遣に対する事業費が増えた関係で増額するものであります。昨年までアップルバレーであった派遣先をペタルマに変更したため、交通費、訪問先ホームステイ費などの増によるものであります。２目、公民館費であります。１５節工事請負費は、音調津総合センター改修工事の確定による減額補正、１６万９、０００円の減額であります。３目、図書館・児童福祉会館管理費、１８節備品購入費は、社会教育総務費と同じ町内企業からの指定寄附金について、図書購入費として１０万円を補正するものであります。５目、青少年健全育成費は、子ども・子育て支援交付金返還金が４万２、０００円出ましたので、それについて補正するものであります。

次の頁であります。６項、保健体育費、１目、保健体育総務費であります。１１節需用費は執行残の減額であります。１９節負担金補助及び交付金は、スポーツ振興助成補助金を５０万円補正するものであります。中学生でスキー大会の全道、全国に出場する助成

があり、予算の増額補正を行うものであります。2目、体育施設費は、7節賃金が12万1,000円の増額補正、11節需用費、修繕料として11万5,000円の増額補正、12節役務費、マイナス8,000円、13節委託料85万4,000円は事業費確定による減額補正であります。3目、野外活動施設費は、7節賃金18万6,000円、13節委託料1万1,000円は事業費確定による減額補正であります。以上で説明を終わります。

管理課長

＞ 続いて7項、学校給食費については、給食センター長より説明します。

学校給食センター所長

＞ それでは7項、学校給食費、1目、学校給食費の補正について説明させていただきます。まず、13節委託料であります。地下タンク及び埋設配管漏えい検査委託料で14万6,000円の減額補正であります、理由といたしましては、今年度、学校給食センターのボイラーの取替工事を行いまして、その時に併せて今まで使用してきた地下燃料タンク及び埋設配管を撤去したことによりまして、漏えい検査が不要となったため、減額補正するものであります。続きまして、15節工事請負費であります。学校給食センターボイラー等取替工事であります。こちらの補正につきましては、ボイラーの取替工事の実施に伴う、工事費の確定による減額補正であります。以上であります。

管理課長

＞ 続いて、次の18頁をご覧くださいと思います。1目、公立学校等施設災害復旧費、11節需用費ですが、修繕料ということで、広尾中学校テニスコートフェンス修繕業務の見積合わせによる執行残で減額補正となっております。以上が歳出であります。

戻って頂いて、12頁をご覧ください。歳入であります。はじめに、6目、教育費使用料、8節の野外活動施設使用料の17万3,000円、勤労者体育センター使用料の3万7,000円についてはいずれも確定見込みによる増額であります。その下、社会資本整備総合交付金事業補助金91万9,000円の減額ですが、音調津総合センター改修事業の補助対象事業費の減によるものであります。その下、寄付金、2目、指定寄付金であります。30万円の追加補正につきましては、先ほど歳出でも触れたんですが町内企業からの寄付金であります。

以上、12月定例議会に提出する補正予算案であります。

教育長

＞ 以上で説明が終わったわけでありまして、これにつきまして、何かご質問等ございますか。ほとんどが事業費確定によります執行残であります。ただ、社会教育費の19節、広尾町中高生等海外派遣推進協議会交付金、今、ホームステイ先が変更になったということで説明がありましたが、その変更に伴って125万3,000円の増額ということでもう少し具体的に説明をしてください。

#### 管理課長

＞ 先ほど社会教育課長からも触れさせて頂きましたが、もともとペタルマ地区というサンフランシスコに近いところへの派遣を行っていたんですが、ホームステイ先の費用が高騰するということで、ここ2年間、若干安いロサンゼルスに近いアップルバレー地区に場所を変更しておりました。ただ、この2年間研修をさせて頂いたんですけれども、治安的には問題ないんですが、ホームステイ先の受け入れ家庭に所得が下位層の方が多くて、子どもを預かっているにも関わらず、仕事があるからということで、コーディネーター役の家に子ども達を預けて仕事に行ってしまう等々の問題がありまして、やはり事業費の高騰よりも、研修に行くわけですからしっかりとしたホームステイ先ということで、ペタルマ地区に戻すということで今回増額補正となっております。ホームステイ経費が一人当たり6万5,000円、引率者が5万円程度増額となっております。あと、航空代金ですが、こちらは場所が変わったということだけではなく、航空代金自体が上がっていると思うんですが、一人当たり3万2,000円ほどの増額となっております。あと、滞在経費が一人当たり4万6,000円ということで、この3点が今回の増額の主な要因であると考えております。一番の原因はホームステイ先の受け入れ態勢、やはり研修に行くにあたっては不満が出たということでもあります。

#### 教育長

＞ まあ、航空運賃については仕方がないのかなと思うんですが、やはりなんといっても子ども達の安全・安心、そういった意味ではしっかりとしたホームステイ先のところで勉強してもらおうということで、よろしいでしょうか。

そのほかございますか。

#### 大森委員

＞ もう一度教えて頂きたいんですけれども、生徒一人6万5,000円高くなって、引率者が一人につき5万円高くなるということですが、これは何についての費用でしたか。

#### 管理課長

＞ ホームステイ先の経費なんです。ホームステイの価格が高い地域と安い地域が現実的にはあります。今までそういった問題が出なかったんですけれども、アップルバレーに2年間ほど行った結果、家庭の対応があまりよろしくないということで。

#### 大森委員

＞ これは各家庭に一人当たり6万5,000円プラスということですか。それとも6万5,000円掛かるということですか。

#### 管理課長

＞ 今までよりも6万5,000円高いということです。アップルバレーでみていた経費よりも高いということです。



大森委員

＞ そうすると実際にはどれくらい払わなければならないのですか。

管理課長

＞ 実際には1週間弱受け入れるということで25万円になるということです。

大森委員

＞ これは生徒の分ですね。

管理課長

＞ そうです。

大森委員

＞ 引率はいくらですか。

管理課長

＞ 21万円です。中国や韓国からの研修者が増えてきていて、ホテル代と同じで金額が上がってきているようです。

石山委員

＞ 中国や韓国の方が多いということですが、サンフランシスコは大丈夫ですか。

管理課長

＞ ペタルマ地区では今までそういうことはなかったんですが、中学生がアップルバレーに行った時の報告書を見たときに、2人で行っているはずが写真の中に見ず知らずの女の子の顔があるんですね。どうしたのって聞いたら、韓国か中国から来た人と一緒になったと。

石山委員

＞ そのホームステイ先がダブルブッキングしたということですか。

管理課長

＞ そうです。そういうこともあるので、アップルバレーはあまりよろしくないということです。

武藤委員

＞ ビジネスとしてやっているということですか。

管理課長

＞ まあ、どちらもビジネスなんですけれども、最低限のマナーはやっぱり必要で、海外から来た子どもを預かるわけですから。自分の仕事云々はともかく、その期間だけはちゃん

と一緒にいて生きた英語を学ばせてもらうという、そういう研修目的で行くわけですから。

大森委員

＞ 以前は、高校生をカナダのブルックス市に派遣していましたよね。

管理課長

＞ 今もしています。

教育長

＞ よろしいでしょうか。（各委員「はい」）

では、この件についても承認とさせていただきます。

＞ それでは次に日程第4、その他、協議・報告事項について、何かありますでしょうか。

管理課長

＞ 今週から始まっていてチラシも入っているんですが、「オープンクラスウィーク2017」ということで、広尾高校と広尾中学校が開放授業を行っております。実は高校は今日で終わってしまったんですが、広尾中学校では、明日が1時間目から6時間目、明後日が1時間目から5時間目まで開放授業を行っております。例年来場者が少ないということで問題になっているものですから、ぜひ、中学生の頑張っている姿を見て頂ければと思いますので、よろしくお願ひします。

総務係長

＞ それでは、連絡事項をいくつかお伝えします。

まず、1点目ですが、前回の会議におきまして、豊似保育所を認定こども園にできるのかどうかという議論があったかと思うんですが、次回の会議までに整理してお示ししますということでお話させて頂きましたが、その後担当の保健福祉課と色々細かく協議した結果、この件については深く調査したり検討したいということで、今日はお示しすることができなくなりました。なので、次回以降の会議で検討結果を改めてお示ししたいと思いますので、よろしくお願ひします。

2点目ですが、みなさん方に総合教育会議の日程調整の紙をお配りしています。12月中に総合教育会議を開催したいと考えております。候補日を4つほど挙げています。12月12日、14日、19日、20日ということで、みなさんのご都合をお知らせ頂きたいんですが、今日すでにスケジュールがわかる方は今日教えて頂きたいんですが、一度持ち帰ってという方については今週の金曜日までにご都合をお知らせ頂きたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

最後、3点目ですが、明日、11月30日に十勝管内市町村教育委員会教育委員研修会が帯広で開催されます。本町からは笹原教育長、中村委員、武藤委員、石山委員の4名が参加する予定になっています。午後からご自宅にお迎えに上がりますので、よろしくお願ひします。こちらの資料を参加する3名の委員にお配りしたんですが、明日の意見交換の時に使用する資料ということで、あらかじめ目を通して頂いて、どんな意見を発言するか

を少し考えて頂きたいということです。持参の必要はないということなので、目を通して明日に備えて頂ければと思います。以上です。

教育長

＞ 何点か連絡させて頂きましたが、最後の研修会は今まで講演を聞くだけだったんですけども、テーマを二つほどに絞りまして、その中で場所を変えながらテーマについてそれぞれ委員さんによる話し合いをするような形になっておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。そのほか、これらについてご質問等ございますか。

よろしいですか。（各委員「はい」）

＞ それでは、以上をもちまして本日の会議は閉会とさせていただきます。ご苦労様でした。  
(14:50)

この会議録は、平成29年11月29日に開催の教育委員会会議の確定に基づいて作成した。

(平成29年12月6日調製)